

不適合情報

2026年3月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	計装用除湿装置(A)の準備運転工程において、入口弁が全閉しないことを確認した。調査の結果、入口弁動作用継電器の動作不良と推定。当該継電器を修理。	2026/03/13	
2	1号機	補助建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/03/16	
3	1号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)において、残留熱除去冷却中間ループ系熱交換器(C)点検作業で仮設足場を移動した際、足場金具が接触し、近傍の照明灯が破損したことを確認した。当該照明灯を修理。	2026/02/05	
4	3号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/03/16	
5	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/03/15	
6	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、No. 3、7、10、14、18クランク室ドア安全弁の小口径配管に損傷(折れ曲がり)を確認した。当該配管を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2026/03/10	
7	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、シリンダ出口排気管伸縮継手に損傷(へこみ)を確認した。当該継手を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2026/03/13	
8	5号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋南側(屋外)可搬型電源炎感知器故障警報の発報/復帰を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことおよび火気作業が行われていないことを確認済み。当該感知器を交換済み。	2026/03/15	
9	6号機	電解鉄イオン注入系海水供給ポンプ点検において、軸受部メカニカルシールからの水の漏えいを確認した。当該メカニカルシールを交換。	2026/03/13	
10	7号機	タービン建屋2階(管理区域)に、仮置表示のない資機材があることを確認した。所有者を特定し、仮置手続を実施。	2026/02/02	
11	7号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)北側通路において、協力企業作業員がケーブル切断作業中に右手中指をケーブルトレイと工具に挟まれ負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、右中指末節骨開放骨折と診断された。当該事象に関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2026年3月12日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2025/2026031203p.pdf	2026/03/11	